

第 23 回京都府老人保健施設大会

主催 一般社団法人京都府介護老人保健施設協会

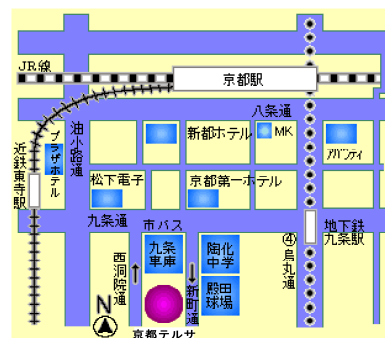
「チャレンジ老健!! やっちゃえ老健!! ～京から始まる心の介護～」を大会テーマとして変化する介護保険制度の中で老健本来の機能と役割を重視した施設サービスを提供するために、さまざまな角度より取り組んだ研究内容の発表大会です。

皆様には、公私ともにご多用とは存じますが、ふるってご参加いただきますようお願い申し上げます。

- | | |
|---|---|
| 1. 日 時 平成 28 年 12 月 10 日 (土) 10:00 ~ 16:30 (9:30 受付) | 3. 参加費 無料 |
| 2. 会 場 京都テルサ テルサホール 京都市南区東九条下殿田町 70 番地 TEL 075-692-3400 http://www.kyoto-terrsa.or.jp | 4. お申込み 参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX または E-mail で下記まで 11 月 4 日(金) までにお申込みください。 (一社) 京都府介護老人保健施設協会事務局 TEL 075-813-1545 FAX 075-813-1546 E-mail kyoroken@world.ocn.ne.jp |

第 23 回京都府老人保健施設大会 プログラム

- 【研究発表】 10:30 ~ 12:30
看護師、介護職員、セラピスト、支援相談員、施設ケアマネジャー、
管理栄養士による研究発表
- 【基調講演】 13:30 ~ 14:30
講師：山野 雅弘 先生(介護老人保健施設 紀伊の里 施設長)
- 【公開シンポジウム】 14:50 ~ 16:20
座長：山野 雅弘 先生(介護老人保健施設 紀伊の里 施設長)
シンポジスト：看護師、介護職員、セラピスト、支援相談員、
施設ケアマネジャー、管理栄養士 それぞれの代表



FAX No. 075-813-1546

第 23 回京都府老人保健施設大会 参加申込書(ご招待の学校参加者用)

| (フリガナ) 参加者氏名 | 弁当の有無 | 所属名または学校名(学部名) |
|-----------------|-------|----------------|
| () | 有・無 | |
| () | 有・無 | |
| () | 有・無 | |
| () | 有・無 | |
| () | 有・無 | |

※終日参加される方はお弁当が付きます。お弁当の必要な方は「有」に○印を付けてください。
※ご招待の学校参加者専用申込書です。ご招待の学校参加者以外は後日ご案内する申込書をご使用
ください。

お申込み期限：**11月4日(金)**
お申込み方法：FAX または E-mail でお申込みください
お申込み先：一般社団法人京都府介護老人保健施設協会 事務局
TEL 075-813-1545 FAX 075-813-1546 E-mail kyoroken@world.ocn.ne.jp

第 23 回京都府老人保健施設大会 開催要項

1. 大会内容 変化する介護保険制度の中で老健本来の機能と役割を重視した施設サービスを提供するために、さまざまな角度より取り組んだ研究内容の発表大会です。
2. 大会テーマ 「チャレンジ老健!! やっっちゃえ老健!! ～京から始まる心の介護～」
3. 日 時 平成 28 年 12 月 10 日 (土) 10:00 ～ 16:30
4. 会 場 京都テルサ テルサホール
京都市南区東九条下殿田町 70 番地 TEL 075-692-3400
<http://www.kyoto-terrsa.or.jp>
5. 主 催 一般社団法人京都府介護老人保健施設協会
6. 事務局 〒602-8143 京都市上京区猪熊通丸太町下る中之町 519
7. 大会スケジュール

| | | | |
|--------|----------------|--------|-----------|
| 9:30～ | 受付開始 | 13:30～ | 基調講演 |
| 10:30～ | 研究発表 I (6 演題) | 14:30～ | 休憩 (20 分) |
| 11:30～ | 研究発表 II (6 演題) | 14:50～ | 公開シンポジウム |
| 12:30～ | 休憩 (60 分) | 16:20～ | 閉会挨拶 |
8. 基調講演 講師 山野 雅弘 先生(介護老人保健施設 紀伊の里 施設長)
テーマ 「多職種協働 (チームケア) で在宅復帰・在宅支援」
～ご利用者・ご家族の多様なニーズに応えます～
9. 研究発表 各職種より合計 12 演題を発表
 1. あなたの隣に栄養士 ～媒体づくりから見えてきた栄養相談の現状～
 2. 口腔ケアの質向上を目指して ～当施設の口腔ケアの状況、スタッフの意識に対する調査～
 3. 認知症の方のおいしく豊かな食事 ～自力摂取を目指して～
 4. 取り戻そう! 穏やかな生活を
 5. 家族様との関わり向上の為に ～利用者と家族を繋げる取り組み～
 6. 看取りを通して家族の想いから見えてきたこと～利用者・家族の想いとマネジメントの大切さから～
 7. 当施設における腰痛アンケート調査
 8. 施設入所から在宅サービスの支援について ～R4 を活用して～
 9. 出来る事を探して ～生活リハビリの取り組み～
 10. 車椅子から歩行レベルアップに向けた取り組み
 11. 在宅復帰に向けた取り組み
 12. 地域と施設との関わり
10. 参加者 一般府民、福祉系学部 (学科) を持つ大学・専門学校・高校の生徒・職員、介護系関係団体職員、老健職員
11. 参加費 3,000 円/一人につき、弁当付き (ご招待の学校参加者は無料)
12. 参加人数 約 550 名を予定
13. 後援 (予定)

京都府、京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宇治市、宮津市、亀岡市、城陽市、向日市、長岡京市、八幡市、京田辺市、京丹後市、南丹市、木津川市、精華町、久御山町、京都地域包括ケア推進機構、社会福祉法人京都府社会福祉協議会、社会福祉法人京都市社会福祉協議会、一般社団法人京都府医師会、京都府保険医協会、一般社団法人京都府病院協会、一般社団法人京都私立病院協会、京都府慢性期医療協会、一般社団法人京都精神病院協会、公益社団法人京都府看護協会、公益財団法人京都 S K Y センター、一般社団法人京都府訪問看護ステーション協議会、一般社団法人京都府老人福祉施設協議会、一般社団法人京都市老人福祉施設協議会、一般社団法人京都府理学療法士会、一般社団法人京都府作業療法士会、京都府言語聴覚士会、一般社団法人京都社会福祉士会、公益社団法人京都府介護支援専門員会、公益社団法人京都府栄養士会、一般社団法人京都府介護福祉士会、公益社団法人認知症の人と家族の会京都府支部、公益社団法人全国老人保健施設協会、京都新聞